

2020年度 課題研究指導実施方針

教 員 名	木暮 祐一
指 導 分 野	<ul style="list-style-type: none"> ・ ICT（情報通信技術）の地域社会への応用、実践 ・ メディア情報論、社会情報論、情報社会論、情報経営論などに関連する分野 <p>この 20 年ほどの間に ICT が急速に普及をとげ、産業から人々の日常生活に至るまで大きな変化をもたらした。ICT を社会課題の解決にいかに関活用していくかといった実践的研究や、ICT の発展、普及に伴って社会生活や、ビジネス手法にどのような変化がもたらされたかを検証分析する研究などに取り組んでいる。</p>
指 導 方 針 (指 導 の 概 要 ・ 日 程 等)	<p>[修士論文]</p> <p>上記に関連する分野で、関心に沿いつつ学術研究として完成できる方法を検討し、学生の希望するテーマを尊重しながら研究計画を策定していく。まずはテーマに関わる先行研究にあたり、その成果の理解を深め、その上で関心ある対象についてどのように学術研究としてまとめていくかを議論していく。</p> <p>研究計画策定後は、設定したテーマについて仮説を立て、科学的視点から事象を精査し、理論の検証を積み重ねていく。そうした成果を修士論文としてまとめる。必要に応じて関連する学会や研究会への参加・報告を推奨する。</p>
	<p>[研究調査]</p> <p>[修士論文]に準じるが、とくにフィールドワークを中心とした実践調査活動に重点を置いた上で研究を進めていく。</p>